

平成22年7月30日

お客様各位

八幡信用金庫

理事長 野田紘一

「地域密着型金融推進計画」進捗状況のご報告について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫の「地域密着型金融推進計画」進捗状況について、平成21年4月から平成22年3月までの進捗状況を報告いたします。

当金庫は、当地域に本店を有する唯一の金融機関として地域経済の活性化に対する使命感をもって、今後とも本計画の推進に積極的に取り組んでまいります。

以上

「地域密着型金融推進計画」進捗状況

本計画における平成21年4月から平成22年3月の進捗状況をお知らせいたします。

地域密着型金融推進計画では（1）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化（2）しんきんネットワークを活用した誘客活動および「地方の元気再生事業」の展開（3）事業価値を見極める融資手法や中小企業に適した資金供給手法の徹底についての取組みを行っております。

（1）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ・お取引先企業（および個人事業主）の経営者に自社の財務内容および経営課題を正しく認識していただくことを目的として財務分析結果に基づく経営相談を行っております。
- ・より踏み込んだ経営改善支援の一環として、お取引先へ当金庫職員を派遣する取組みを行い、資金繰り・収益管理面での改善等の成果を上げています。
- ・地域経済が疲弊するなか経営の抜本的な改善が必要と考えられるお取引先に対して中期経営計画の策定支援を実施する等、経営改善に向けた取組みを積極的に行いました。
- ・創業・新事業支援融資についても積極的に対応しております。なお、期間中の実績は5先75百万円です。

（2）しんきんネットワークを活用した誘客活動および「地方の元気再生事業」の展開

- ・「はちしん誘客推進チーム」を設置し、地元のPRを兼ねた当金庫オリジナルの「郡上おどり日程表」を作成し、案内文やガイドブックおよび冊子「奥美濃・郡上 きっと誰かに伝えたい風景」などととも全国の信用金庫へ郵送、また、業界新聞に当地域への来訪案内広告を掲載しました。
- ・信用金庫の「年金友の会」会員、信用金庫の役職員旅行等の全国ベースでの誘客や当金庫役職員個々の誘客活動により期間中4,540名（うち「年金友の会」および金庫役職員2,741名）が来訪され、地元消費に寄与しま

した。

- ・ 内閣府が創設した委託事業「地方の元気再生事業」について、平成21年度も「郡上地域活性化協議会」が引き続き国の委託を受け、情報・交通・産業・人材を有機的に組み合わせた複合的な取組みによる自立型地域づくりを目指した事業を展開しました。この当金庫の一連の取組みは、「地域密着金融の優れた取組み」として東海財務局より顕彰をうけたほか、全国信用金庫協会より[第13回信用金庫社会貢献賞会長賞を受賞（詳細別載）](#)いたしました。

(3) 事業価値を見極める融資手法や中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・ 当金庫は従来から事業の将来性やキャッシュフローを重視して資金ニーズに対応しておりますが、中小企業者の皆様方からの多種多様な資金ニーズに対応するため新しい融資手法としてご融資先が保有する売掛債権等を担保とする動産譲渡担保融資の提案・実行をしました。
- ・ 融資手法の拡充に資するため、「目利き力」向上を目的とした若手・中堅職員対象の「経営改善支援実務研修会」および信金中央金庫総合研究所講師による「中小企業経営改善支援実務研修」を実施しました。

地域密着型金融推進計画 数値目標（平成21年4月1日～平成23年3月31日）

項目	期間目標	21年度実績
財務分析結果に基づく経営相談件数	50件	56件
財務分析結果に基づく提案セールス件数	30件	15件
資金繰り等各システムを用いた経営管理支援先数	15先	4先
創業・新事業先支援先数	5先	5先
経営改善支援先数（追加先数）	3先	3先
モニタリング実施先数（追加先数）	3先	3先
担保および保証への過度に依存しない融資提案件数	5件	3件
ビジネスマッチング情報提供件数	10件	6件
郡上地域活性化協議会への参加回数	12回	6回
郡上ビジネスクラブの開催回数	24回	13回
ビジネスフェア出展企業数	8社	6社

（注） 実績は平成21年4月1日～平成22年3月31日の1年間の実績

経営改善支援等の取組み実績

		（単位：先数）					（単位：%）		
	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数		αのうち再生 計画を策定し た先数	経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率	
			β	γ					
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先	①	547	30		25	4	5.5%		13.3%
要注意先	②	115	19	0	19	14	16.5%	0.0%	73.7%
要注意先	③	1	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先	④	13	1	0	1	0	7.7%	0.0%	0.0%
実質破綻先	⑤	13	1	0	1	1	7.7%	0.0%	100.0%
破綻先	⑥	16	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (②～⑥の計)		158	21	0	21	15	13.3%	0.0%	71.4%
合計		705	51	0	46	19	7.2%	0.0%	37.3%

（注）・期初債務者数及び債務者区分は21年4月初時点で整理しております。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含んでおりません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含んでおります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しております。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでおりません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 ・みならず正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」